

全校朝会講話 「雨の日」

全校のみなさん、おはようございます。
久しぶりの放送での全校朝会になります。

今日は、雨の日の過ごし方について、短くお話をします。
雨が降ると、「いやだなあ」と思う人もたくさんいるかもしれませんね。なんとなく暗いし、傘をさして歩くのは面倒くさいし、洋服は濡れるし、外で遊べないし…。などと感じている人もいることでしょう。

でも、雨の日の生活も、少し気分を変えてみるとそれほど悪いことばかりではありません。このところずっと晴れの日が続いて空気が乾燥していたので、校庭の砂ぼこりがすごい日もありましたね。でも、今日の雨で少し落ち着くのではないかなと思っています。
また、カラカラに空気が乾いているときよりも、ある程度湿っているときの方が、感染症が広がりにくいということもあるそうですよ。

雨の日に外を歩いていると、なんだかいつもとは違う匂いがするような気がしませんか？
そんなちょっとした自然の変化も感じ取ってみてください。

さて、今日の休み時間、どんなふうに過ごしましょうか？
雨の日も、みんなが成長するチャンスかもしれません。

まず、室内での過ごし方について、みんなで考えてみてください。
そのとき、自分たちの日頃の生活の様子をよく振り返ってみてくださいね。
教室の中ではどうでしょう？ 廊下や階段の歩き方は大丈夫かな？

そして、ちょっと工夫して休み時間を楽しんでみてほしいと思います。
いつもは一緒に遊ばない人にも声をかけて何かをしてみるのもいいですね。
ゆっくりと本を読んだり、絵を描いたりして、気持ちを落ち着かせるのもいいでしょう。
友達と協力して係の活動を進めるなんていうのもいいかもしれませんね。

「雨の日」も、ぜひ工夫して学校での生活を楽しんでください。

これで、お話を終わります。